

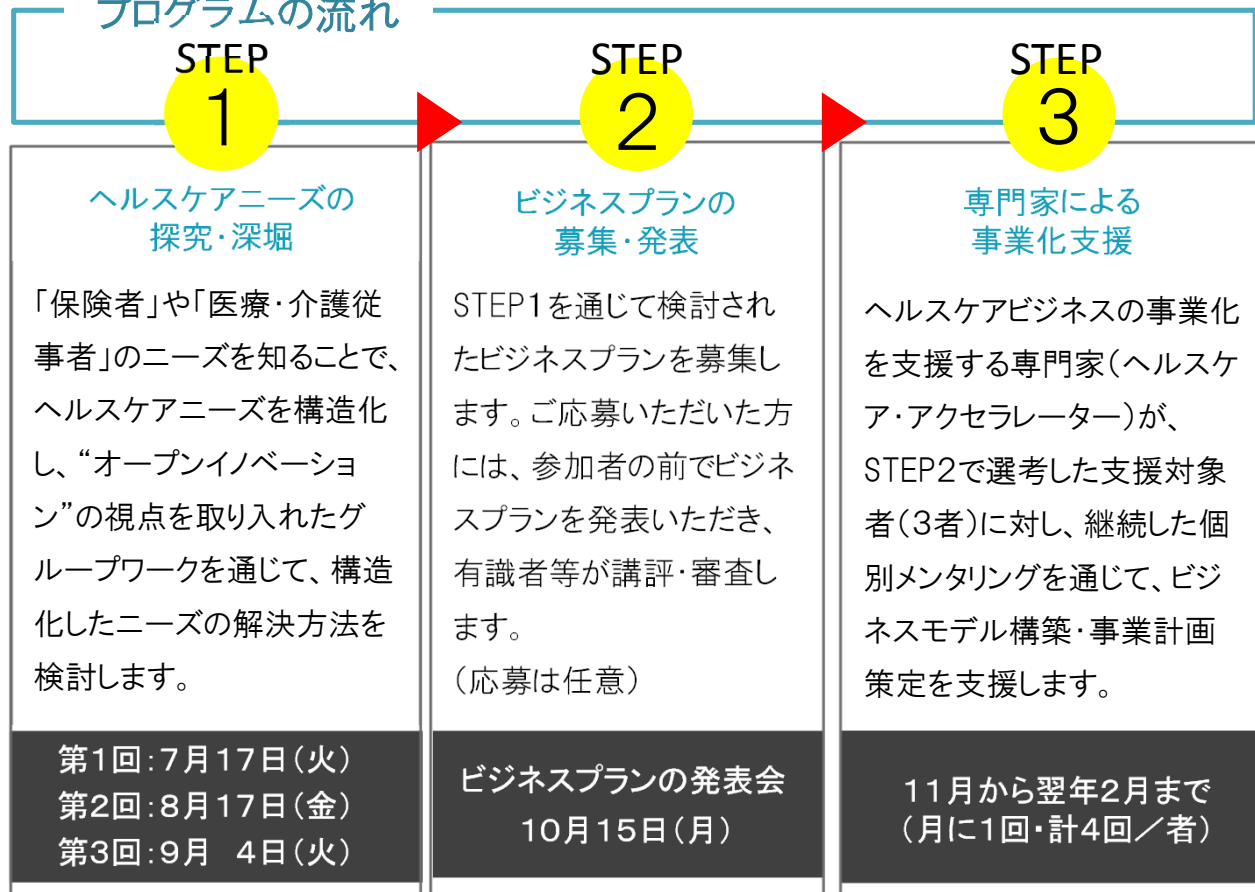
ヘルスケアビジネス・アクセラレーションプログラム

～地域ニーズを踏まえたヘルスケアビジネスを創出～

鹿児島市では、地域ニーズを踏まえたヘルスケアビジネスを創出するため、以下の3つを一体的に組み込んだ「ヘルスケアビジネス・アクセラレーションプログラム」を実施します。

- ヘルスケア分野の地域課題等の共有
- 異分野・異業種とのグループワーク等を通じたビジネスアイデアの検討
- 専門家（ヘルスケア・アクセラレーター）による事業化支援

プログラムの流れ



<開催場所>

STEP1・2 鹿児島市役所みなと大通り別館6F ソーホーかごしま会議室

STEP3 各支援対象者のオフィス等

**参加費
無料**

<募集対象・定員>

“ヘルスケア分野”で新規事業開発を検討している企業・団体等であって、

以下の(1)又は(2)のいずれかに該当する企業・団体等

(20名程度。定員を超える場合は、(1)の参加者を優先。)

(1)「鹿児島市新産業創出研究会 健康部会」(注)の加入企業・団体等

注)経済産業省が地域への設置を推進している「地域版次世代ヘルスケア産業協議会」として位置付けて運営

(2) その他、地域におけるヘルスケアビジネス創出に意欲のある企業・団体等

主催 : 鹿児島市

協賛・後援 : 九州ヘルスケア産業推進協議会(協賛(予定))、九州経済産業局(後援)

企画・運営 : 株式会社くまもと健康支援研究所

事務局 : 株式会社九州経済研究所

実施スキーム	実施日時・場所	実施内容
STEP 1 ヘルスケア ニーズの 探求・深堀	第1回 7月17日(火) 15:00~17:00 市役所みなと大通り別館6F ソーホーかごしま会議室	“保険者”のニーズを知る ▶ 保険者等の関係者(4団体程度)に協力いただき、医療費等の実態や現状の課題について発表していただきます。(15分程度/団体) ▶ 残りの時間では、理解を深めるためのグループ討議を行います。
	第2回 8月17日(金) 15:00~17:00 市役所みなと大通り別館6F ソーホーかごしま会議室	“医療・介護従事者”のニーズを知る ▶ 医療機関及び介護事業者の関係者(4~5団体程度)に協力いただき、医療・介護現場の労働生産性に関する課題や、患者・利用者へのサービスに関する課題、課題解決のために「あったらいいな」と感じるサービスのイメージ等について発表していただきます。(15分程度/団体) ▶ 残りの時間では、理解を深めるためのグループ討議を行います。
	第3回 9月4日(火) 14:30~17:00 市役所みなと大通り別館6F ソーホーかごしま会議室	ニーズの構造化/構造化されたニーズの解決方策の検討 ▶ “オープンイノベーション”に関するショートレクチャー(30分程度) ▶ オリエンテーション ▶ 自社の強み分析・自己紹介 ▶ 日ごろから感じているヘルスケア分野の「不」の共有(ワールドカフェ方式 7分程度×3本) ▶ 抽出されたヘルスケアニーズの構造化(グループワーク 15分程度) ▶ 構造化されたヘルスケアニーズの解決方策の検討(グループワーク 25分程度) ▶ グループ発表・ラップアップ(15分程度)
・6人程度のグループを3グループ組成 ・全体ファシリテーター(1名)のほか、各グループに、グループファシリテーター(3名)を配置		
STEP 2 ビジネス プランの 募集・発表	ビジネスプランの募集期間 9月4日(火)~ 10月1日(月)	▶ STEP1を通じて検討されたビジネスプランについて、1か月程度の期間、募集します。(応募は任意) ▶ ご応募いただいた方には、本プログラム参加者の前で、 ビジネスプランを発表 していただきます。 ▶ 発表内容に対し、有識者や主催者等で構成する審査員(3名程度)が、講評し、発表者の中から、 STEP3の支援対象者(3者) を選考します。 ※募集するビジネスプランは、STEP1で組成したグループ内のアイデアを基に検討したものだけに限るものではありません。なお、1社単独のものでも構いませんが、2社以上が連携したものを推奨します。
	ビジネスプランの発表会 10月15日(月) 15:00~17:00(最長)	
STEP 3 専門家による 事業化支援	11月から翌年2月まで (月に1回・計4回) 日程：支援対象者の選考後に調整 場所：支援対象者のオフィス内	▶ ヘルスケア・アクセラレーターが、STEP2で選考した支援対象者(3者)に対して、継続した個別メンタリングを通じて、ビジネスモデル構築や事業計画策定を支援します。 ▶ 個別メンタリングは、各社について4回実施します。(毎月1回実施。1回あたり90分程度)

※STEP1(第1回・第2回)での各団体からの発表は、**ヘルスケア分野の地域課題を共有・理解**するために企画しております。

発表内容に関連する商品・サービスに対し、発表者の購入を保証するものではありませんので、予めご了承ください。

※プログラムの内容は、予告なく変更になる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

■本プログラムに携わる専門家

(株)くまもと健康支援研究所 代表取締役 松尾 洋 氏

熊本大学大学院教育学研究科を終了後、熊本大学発健康ベンチャー企業として、平成18年に同社を設立。市町村、健康保険組合の健康づくり事業に従事するとともに、医療機関と連携した新たな健康づくり事業である医商連携まちづくり「うえきモデル」を構築。同モデルは、「産業構造ビジョン2010」および「日本再生戦略」で先進事例として紹介され、厚生労働省「健康寿命をのばそうアワード2012」において企業部門優良賞を受賞。平成27年度経済産業省「地域ヘルスケアビジネス創出支援人材育成プログラム」(アクセラレーター育成プログラム)を受講。アクセラレーター認定。

【本プログラムの担当】

全体ファシリテーター(STEP1・STEP2)、講評・審査(STEP2)、ヘルスケア・アクセラレーター(STEP3)



(株)日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 マネージャー 志水 武史 氏

生命保険業界で医療・介護分野の各種調査、保険商品開発等に携わった後、(株)さくら総合研究所、(株)日本総合研究所調査部を経て、2003年より現職。国内外の社会保障制度、教育制度、ヘルスケアビジネス、地域活性化事業等についての知見を有する。経済産業省、自治体等のヘルスケア産業関連事業の支援業務に長年従事。

【本プログラムの担当】

ショートレクチャー(STEP1(第3回))



